

# 令和7年度 高等学校 理系文系進路選択に関する調査結果

公益社団法人 日本理科教育振興協会

## 【設問1-1】学校種別

学校種別	回答数	割合
①共学校	227	81.1%
②女子高	7	2.5%
③男子校	4	1.4%
④実業系他文理選択なし	42	15.0%
合計	280	100%

## 【設問1-2】回答いただく方の職種

(複数回答有)

職種	回答数	割合
①進路担当教諭	57	19.7%
②理科教諭	189	65.2%
③管理職	34	11.7%
④管理職で教諭	5	1.7%
⑤その他	5	1.7%
合計	290	100%

## 【設問2】共学の場合の男女割合

男子生徒	女子生徒
49.9%	50.1%

## 【設問3】大学進学率

72.0%
-------

## 【設問4-1】理系・文系の比率

### 【全体】

理系	文系
39.8%	60.2%

### 【共学】

理系	文系
39.2%	60.8%

### 【女子校】

理系	文系
46.3%	53.7%

### 【男子校】

理系	文系
61.3%	38.7%

## 【設問4-2】共学校の場合の男女別理系・文系比率

### 男子生徒

理系	文系
46.9%	53.1%

### 女子生徒

理系	文系
31.4%	68.6%

※ 男子の理系選択は女子よりも多い、女子は7割近くが文系を選択している。

## 【設問5】理系・文系の進路選択の時期

	回答数	割合
①2年生が始まった時	166	70.6%
②3年生が始まった時	26	11.1%
③その他	43	18.3%
合計	235	100%

### 【その他記述】

実際にコース分けする前年	33
学科により異なる	2

※7割以上が2年生になるときに進路を選択している。

## 【設問6】理系・文系を決める要因で影響があると思われるもの(上位から3つ)

(複数回答)

	1位	2位	3位	合計回答数
希望する将来との関連性	107	54	65	226
理数科目の成績	74	53	73	200
理数科目への興味関心	53	113	34	200
保護者の意向	1	12	40	53
教師・進路指導者との相談	2	1	13	16
友人との関係性	0	2	11	13
その他	0	1	1	2

### 【その他記述】

数学の学力

なんとなく理系を選択する生徒が多い(理系に対する関心はない)

希望する進路先の入試科目

※ 最初から進路希望をもって選択する度合いが最も多いが、成績、興味関心の影響度も高い

※ 保護者・教師の影響力はそれほど高くないと思われる。

**【設問7】理系・文系それぞれ将来の活躍していく分野・内容等の生徒への説明**

	回答数	割合
①十分している	134	56.5%
②情報提供はしている	100	42.2%
③していない	3	1.3%
合計	237	100%

※ ほとんどの学校で文理の進路・活動についての説明は行っている。

**【設問8】生徒に理系進路選択の勧めはされていますか**

	回答数	割合
①勧めている	35	14.8%
②相談されたら勧める	115	48.5%
③勧めていない	87	36.7%
合計	237	100%

※ 回答者の65%が理科教諭であったが、文理の選択は生徒の意思を尊重しているか  
 ※ 理系を進めないが、37%程度もいて、これは何を意味するか。

**【設問9】生徒が理数科目を好きになるように工夫していること**

- ①日常生活（将来の職業も含む）と学習している内容との関連付け（45）
- ②授業の工夫・改善（探究・課題活動・フィールドワーク等含む）（36）
- ③実験・実習の時間を増やす（34）
- ④理系に関わる様々な学内外のイベント等の企画・参加（SSH指定校含む）（23）
- ⑤動画・ICTの活用（5）
- ⑥その他（2）

**【設問10】女子の理系進路選択が少ない要因で影響があると思うもの(上位から3つ)**

(複数回答)

	1位	2位	3位	合計回答数
希望する将来との関連性	79	58	71	208
理数科目への興味関心	66	112	22	200
理数科目の成績	76	45	63	184
保護者の意向	4	10	35	49
友人との関係性	2	5	27	34
その他	6	0	5	11
教師・進路指導者との相談	0	2	2	4

※ 理系進路選択の将来職業や可能性についての認知度がまだ不足していると思われる。